

福岡都市圏南部環境事業組合建設検討委員会  
第4回建設検討委員会 会議概要

1.開催日時	平成19年7月18日(水) 15:55~16:35
2.開催場所	福岡市役所15階 第4会議室
3.出席者	<p>委員長(福岡市環境局長) 副委員長(春日市地域生活部長) 委員(福岡市環境局総務部長) 委員(福岡市環境局施設部長) 委員(福岡市環境局総務部計画課長) 委員(春日市地域生活部環境課長) 委員(大野城市環境生活部長) 委員(大野城市環境生活部リサイクル推進課長) 委員(太宰府市市民生活部長) 委員(太宰府市市民生活部環境課長) 委員(那珂川町住民生活部長) 委員(那珂川町住民生活部環境防災課長) 委員(福岡都市圏南部環境事業組合事務局長)</p>
4.欠席者	なし
5.議題	<p>議題1 福岡都市圏南部可燃ごみ処理施設基本コンセプト(案)について 議題2 福岡都市圏南部可燃ごみ処理基本計画について</p>

## (1) 議 事

### 議題1 福岡都市圏南部可燃ごみ処理施設基本コンセプト(案)について

#### 【協議内容】

今後の事業推進にあたり、組合が建設する施設の『基本コンセプト』(案)として、次の4項目について検討した。

1. 適正で安定的な処理・処分を行う施設
2. 安全・安心な施設
3. エネルギーの効率化を含めた環境配慮型施設(デザイン・使用材料等)
4. 環境教育や啓発に向けた環境情報発信施設

単なる施設建設上のコンセプトではなく、25年間にわたる運営上のコンセプトと位置づける必要がある。

今後策定していく基本計画のコンセプトともなるべきである

事務局で、本日の協議を踏まえて、次回修正案を提示する

### 議題2 福岡都市圏南部可燃ごみ処理基本計画について

#### 【協議内容】

中間処理施設処理方式についての比較検討を、今年度発注予定の基本計画委託により行うとしていたが、全方式について比較検討を行うことは非効率であるため、「中間処理施設稼働状況・維持管理実態調査委託」と「基本計画委託」の2本に分けて発注する。

「中間処理施設稼働状況・維持管理実態調査委託」の業務内容は、全国にある中間処理施設について、アンケートや実態調査を行い、施設の稼働状況や運営にかかる実際のコスト、残渣物の処理などについて調査し、そのデータを収集・分析する。

今後のスケジュールとしては、11月頃にメーカーからのヒアリングなども行った上で、1月頃には中間処理施設の処理方式についての2次答申を行い、中間処理施設の処理方式の選定を行う。また、1月末から2月の初め頃には、中間処理施設と最終処分場の基本計画委託を発注する。

「中間処理施設稼働状況・維持管理実態調査委託」の委託先は、中間処理施設の稼働状況や維持管理実態について膨大なデータを収集でき、かつ各メーカーの技術についても精通している公的な機関とする。(平成18年7月版、環境省大臣官房廃棄物・リサイクル対策部の監修の「廃棄物処理施設建設工事等の入札契約の手引き」の「第7章 廃棄物処理施設建設の技術支援」の35ページに「市町村の廃棄物処理施設整備事業の計画について、必要な専門的知識・経験を補完するための中立的な組織による、次のような技術指導業務がある。」とあり、実施組織として、社団法人全国都市清掃会議、財団法人東京都環境整備公社技術部、財団法人大阪市環境事業協会技術部、株式会社福岡クリーンエナジー技術部の4つが上げられている。)